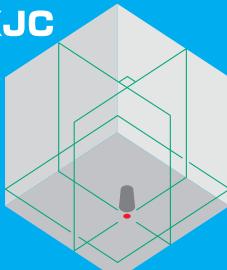


タジマレーザー^{NAVI} ZERO BLUE リチウム

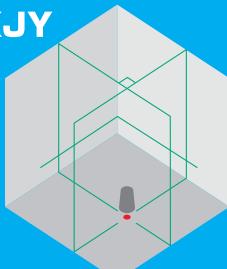
KJC 矩十字・横全周
KJY 矩十字・横

取扱説明書

KJC



KJY

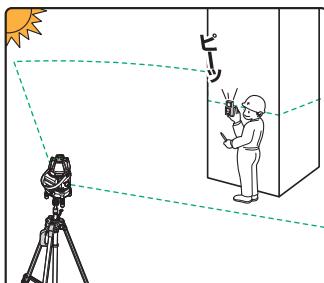


各部の名称・特長

- 明るい場所でも見やすいブルーグリーンレーザー搭載。
- 本製品は防塵・防水仕様となっていますので、屋外での作業にもご使用いただけます。
- 付属の専用リチウムイオン充電池（LA-BAT7424）および別売の専用ACアダプター（ADP-9V20）もご使用いただけます。
- タジマエレベーター三脚シリーズに取付け可能です。
※エレベーター三脚3000に取付ける場合は、別売の三脚アダプター（ELV-ADP）が必要です。
- 墨出し器本体と付属のNAVIレーザーレシーバーを組合わせて様々な使い方ができます。
操作方法は別紙「NAVIレーザーレシーバー3取扱説明書」をご覧ください。

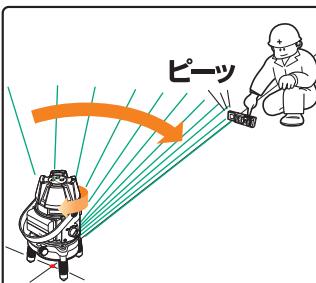
①受光器として

屋外など、レーザーラインが見にくい時に位置を確認することができます。



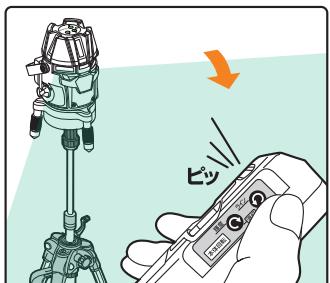
②ナビ機能

NAVI機能により縦ラインの地墨合わせが一人で簡単にできます。



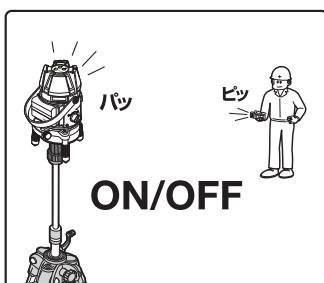
③リモコン回転機能

横ラインを離れた位置から回転させることができます。



④リモコン消灯機能(消灯モード)

照射ラインを離れた位置から消灯・点灯することが可能です。照射ラインと輝度の切替もできます。



△注意

消灯モード時は墨出し器本体内部はロックされていません。
本体を収納、移動させる場合は必ず電源スイッチをOFFしてください。

消灯モード時は

- ①墨出し器本体のモード切替スイッチとライン切替スイッチのLEDがゆっくり点滅します。
- ②補正範囲（±2°）を超える振動が加わると消灯モードが解除され、消灯直前のラインを再照射します。

※墨出し器本体を補正範囲（±2°）の限度近くで使用した場合は、少しの振動でも消灯モードが解除される可能性があります。

仕様

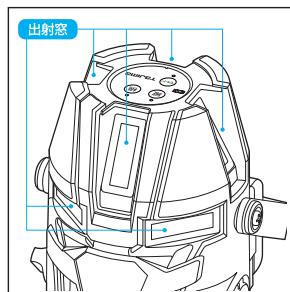
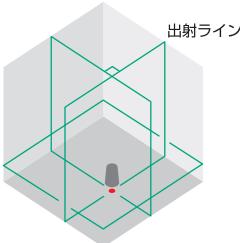
機種	ZEROBLN-KJC	ZEROBLN-KJY
出射光源	可視光半導体レーザー	
波長	ライン505nm/ポイント650nm	
レーザー安全基準	クラス2M (JIS C 6802 : 2011)	
光出力	4.5mW以下	
鮮視度 ^{※1}	150 (セーブモード時) 300 (ジャストモード時)	
照射ライン精度	10mで±0.81mm以内	
到達点距離精度	7.5mで±1mm以内	
鉛直点精度	3mで±1mm以内	
前後左右通り精度	15mで±2mm以内	
直角精度	90° ± (2mm/7.5m)	
ライイン幅	7.5mで約3.0mm	
ライイン出射角	縦ライン130° / 水平ライン360°	縦ライン130° / 水平ライン110°
自動補正範囲	±2°	
制動方式	マグネットダンパー方式	
防塵・防水性能	防塵・防水設計	
使用温度範囲	-5°C~40°C	
電源	墨出し器本体部 リチウムイオン充電池7424、もしくはACアダプター(別売) ナビ/リモコン機構部 単3形アルカリ乾電池2本 受光器 単4形アルカリ乾電池4本	
連続使用時間	墨出し器本体部 (縦ライン4本同時使用時) セーブモード：約14時間 ジャストモード：約8時間 ナビ/リモコン機構部 600回以上 ^{※2}	
電池寿命警告	墨出し器本体部 ナビ/リモコン機構部 レーザー光点滅(30秒間点滅後、自動的に電源OFF) 電源LED点滅(60秒間点滅後に電源OFF)	
外形寸法	高さ218mm×幅130mm	
重量	本体(電池含む) 1.490g キャリングケース収納時 3.300g	
微調整範囲(微調整ツマミ使用時)	10m先で±350mm	
使用可能な受光器としてのみ使用可能	RCV-G	
受光器	RCV-GNAVI	

※1 「鮮視度」とは光の色と出力を掛け合わせた基準で、レーザーラインの見やすさを表す当社独自の値です。

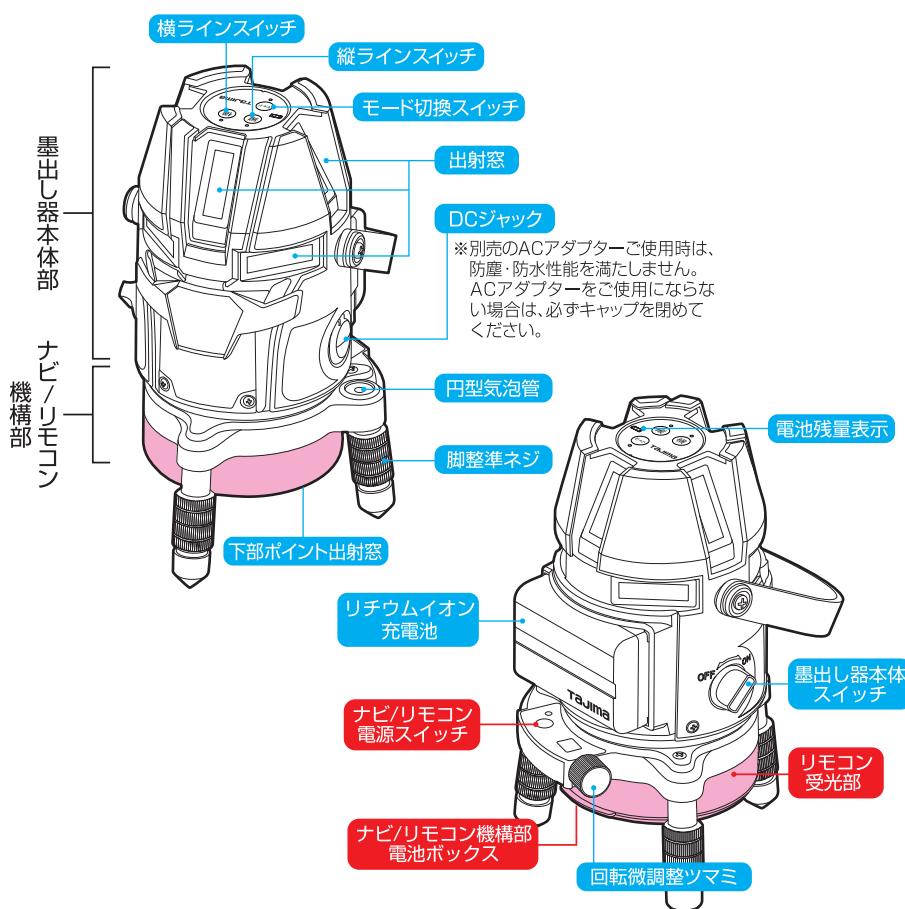
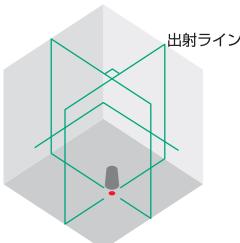
※2 使用条件・使用方法により異なります。

●改良のため予告なく、仕様・外観を変更する場合があります。

ZEROBLN-KJC



ZEROBLN-KJY



* 部：ナビ/リモコン機構部

※製品の構造上、墨出し器本体部分とナビ/リモコン機構部の組合せ部分に余裕(ガタ)がありますが、精度・性能への影響はありません。

墨出し器本体部の使用方法

※使用前使用後には、必ず精度確認をし、本体については「レーザー墨出し器 使用上のご注意」、

受光器については「グリーンレーザーレシーバーナビ 取扱説明書（品番：RCV-GNAVI）」、

充電池については「リチウムイオン充電池 7424 取扱説明書（品番：LA-BAT7424）」をそれぞれお読みください。

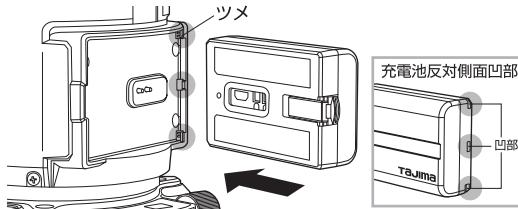
⚠ 警告

- 光学器具で直接レーザー光を見ないでください。 ■レーザー光を直接のぞかないでください。
- レーザー光を他の人に向けないでください。

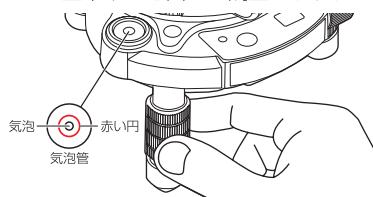
※レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。

- 1** 専用リチウムイオン充電池の凹部を本体のツメに引っ掛け、「カチッ」と音がするまで押し込み、本体に取付けます。又は、別売のACアダプターをDCジャックに差し込み、AC100Vの電源をお取りください。

※本体に専用リチウムイオン充電池を取り付けた状態で別売のACアダプターをDCジャックに差し込んで充電されません。



- 2** 本製品を水平にします。円型気泡管が赤い円の中心に来るよう脚整準ネジを回して調整します。



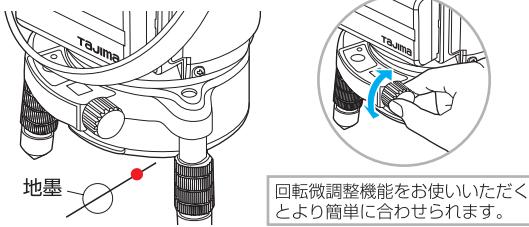
本体が±2°以上傾いている場合は、補正範囲外のためレーザーは自動的に消灯し、制御ランプ(緑)が早く点滅します。

- 3** スイッチをONにしてください。同時にロックが解除されレーザー光が出ます。



強制
電池残量が少ない場合は、レーザー光が点滅します。(30秒間点滅後レーザー消灯、スイッチ部LEDのみ点滅)この場合、充電池が少なくなっていますので、充電してください。

- 4** 縦の各ラインを使用する場合、下部ポイントを地墨に合わせるように本製品を設置してください。本体を回転させ、地墨に縦ラインを合わせます。



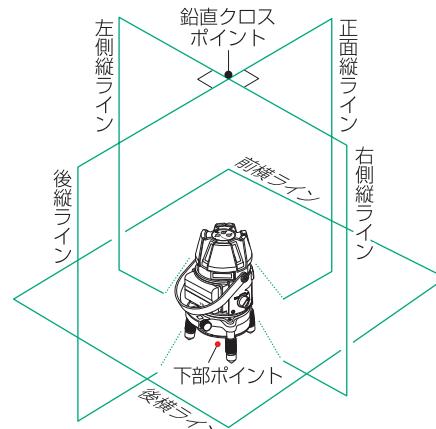
- 5** 使用後は必ずスイッチがOFFになっていることを確かめ、ケースに戻してください。



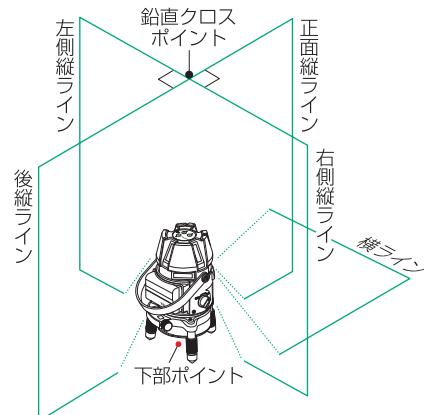
出射ライン・モードの切替方法

■ライン切替について

KJC タイプ ■ZEROBLN-KJC



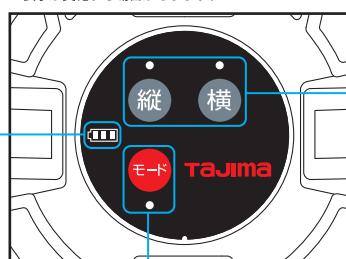
KJY タイプ ■ZEROBLN-KJY



■電池残量表示について

緑3つ点灯	■■■	充分な残量です。
緑2つ点灯	■■	残量が約50%以下です。
緑1つ点灯	■	残量が約30%未満です。
緑1つ点滅	■	充電してください。

※実際の使用可能時間は、使用環境により変わります。
※縦、横の点灯ライン、モードを切り替えると電池残量表示が変化する場合があります。



■モード切替について

● セーブモード <消灯>	ラインの明るさは控えめになりますが使用時間が長くなります。
● ジャストモード <橙点灯>	使用時間は短くなりますか明るいラインを照射します。

※ご使用になる測定位置、環境により異なりますが、受光器機能は2モードとも約1~20mで使用できます。

※電源ON時は最後に使用した出射ラインで起動します（出射ライン記憶）。モードは記憶されません。

スイッチ押し回数 表示LED 出射ライン

スイッチ押し回数	表示LED	前縦	右縦	左縦	後縦	前横	後横	地墨
電源ON時	緑 赤					○		
1回目	● ●	○	○	○	○	○	○	
2回目	● ●	○	○	○	○	○	○	
3回目	● ●	○	○	○	○	○	○	
1回目	● ●					○		
2回目	● ●					○	○	

※縦ラインと横ラインは同時に射出しません。但し正面縦ラインと右縦ラインのみ、もしくは前横ラインのみのモード中、もう一方のライン切替スイッチを押すと、正面縦ライン及び右縦ラインと前横ラインが「同時射出」します。この状態でいずれかのライン切替スイッチを押すと、押したラインのみ射出し続けます。

スイッチ押し回数 表示LED 出射ライン

スイッチ	横	縦	表示LED	前縦	右縦	左縦	後縦	横	地墨
電源ON時			● ●						○
1回目	●	●	● ●	○	○	○	○	○	○
2回目	●	●	● ●	○	○	○	○	○	○
3回目	●	●	● ●	○	○	○	○	○	○
4回目	●	●	● ●	○	○	○	○	○	○
5回目	●	●	● ●	○	○	○	○	○	○
1回目			● ●						○

※縦ラインと横ラインは同時に射出しません。但し正面縦ラインのみ、もしくは横ラインのみのモード中、もう一方のライン切替スイッチを押すと、正面縦ラインと横ラインが「同時射出」します。この状態でいずれかのライン切替スイッチを押すと、押したラインのみ射出し続けます。

⚠ 注意

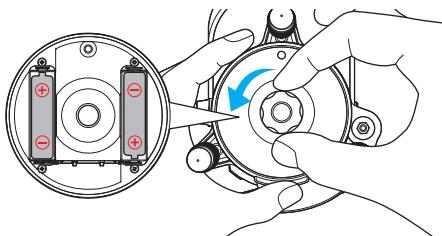
■ナビ/リモコン操作中は、受光部やリモコン送信窓を遮断、遮蔽しないでください。誤動作を起こす原因となります。

■ナビ動作を連続して繰り返した場合、自動的に初期設定動作*を行う場合があります。

内部モーターの制御範囲を超えたため、再度初期設定動作を行っています。動作終了後通常にご使用いただけます。

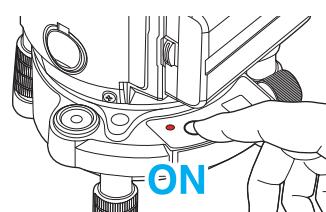
- 1** ナビ/リモコン機構部の電池ボックスに単3形アルカリ乾電池を2本正しく入れてください。

●電池の入れ替え時は、本体となるべく逆さまにしないでください。故障の原因となる可能性があります。



取付時は本体と電池フタの間に隙間ができるないように外周部をしっかりと押さえて電池フタ止めネジを締めてください。

- 2** 電源スイッチをONにしてください。スイッチ部のLED(赤)が点灯します。



! 電池残量が無くなると、受光器の操作に反応しなくなり、スイッチ部LEDが点滅します。
強制60秒点滅後自動的にOFFになります。
この場合、電池寿命ですのでアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。

- 3** 使用後は必ず全てのスイッチを切ってケースに戻してください。

※初期設定動作について

電源スイッチON直後、約10秒間の初期設定動作に入り、墨出し器本体が左右に動きます。

初期設定動作中は、

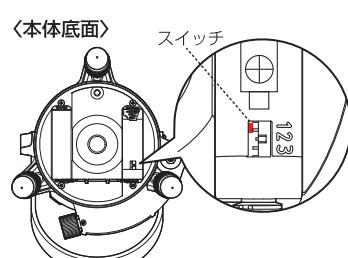
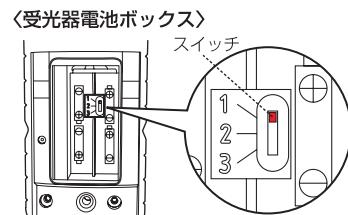
●墨出し器本体を回転させたり、ストラップを持って移動したりしないでください。
故障の原因となります。

●ナビ/リモコンの動作を受付けません。初期設定動作終了後に、リモコン操作を行ってください。

チャンネル切替**■受光器**

同じ作業現場に「タジマNAVIレーザー」が2台以上ある場合、他の受光器の信号を受信して誤動作をしてしまう可能性があります。

その場合は、受光器の電池ボックス内にあるチャンネル切替スイッチを各々別に設定してご使用ください。(チャンネル1~3)

**■本体**

レーザー墨出し器も受光器と同じチャンネルに合わせることが必要です。製品底面の、電池ボックス内にあるチャンネル切替スイッチを、受光器側のチャンネルに合わせて、スイッチ位置を変更してください。切替は先端の細い釘などをご使用ください。

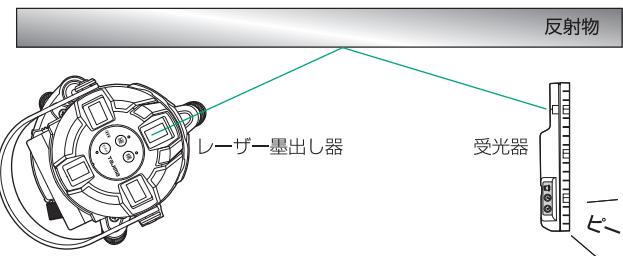
*ご購入時は受光器、墨出し器本体共にチャンネル1に設定されています。

レーザー光の反射について

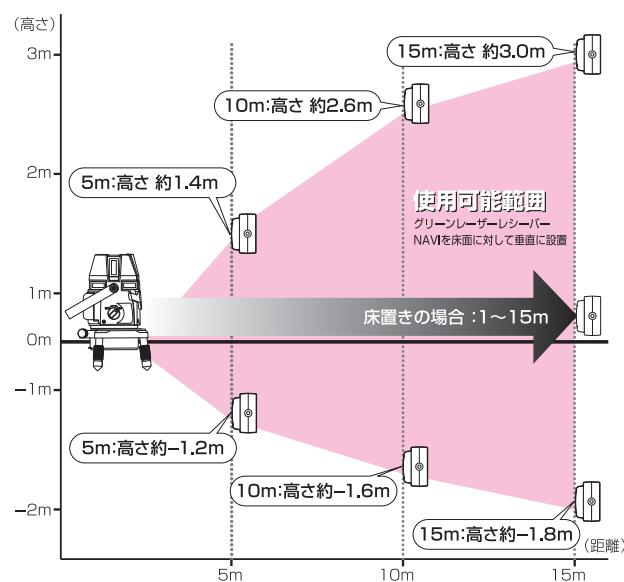
墨出し器のレーザー光が反射率の高い面に反射して受光器に反射光が届いた場合、ナビ動作が正常に機能しない場合があります。ナビ動作が正しい位置で完了しなかったり、タイムアウトとなる可能性があります。反射しやすいものが付近にある場合にはできるだけレーザーラインを受光器本体に向けるようにしてからナビ動作を開始してください。

<反射しやすいものの例>

- ・軽量鉄骨・ガラス・鏡面仕上コンクリート面

**ナビ / リモコン機能の使用可能な距離・範囲****⚠ 注意**

屋外のご使用時、特にナビ/リモコン機構部に直射日光が入る場合など、距離が著しく短くなる場合があります。

**■ナビ/リモコン機能使用可能距離・範囲**

水平方向 1m~15m以内*

高さ方向 -1.8m~3m以内*

*ナビ/リモコン機能の使用可能な距離・範囲は、測定位置・作業環境により異なります。上図は屋内ご使用時の目安となる使用範囲です。

タイムアウト機能について**⚠ 注意**

墨出し器と受光器の間の赤外線通信を遮断してしまうとタイムアウトの原因となります。

■ナビ動作中に、受光器を動かしたり、受光器のリモコン送信部・墨出し器のリモコン受信部を手などでふさいだり、墨出し器と受光器の間に物を置いたりすると、赤外線通信が遮断され、ナビ動作完了が妨げられてタイムアウトとなります。

■NAVIレーザーは、ナビ動作開始時から約60秒間で動作が完了しなかった場合、自動的にナビ動作を停止する機能を備えています。（タイムアウト機能）

■タイムアウト時は、正しいキャッチ位置で動作が終了していない事をお知らせするために、墨出し器本体が左右に回転した後、キャッチ位置とはズレた場所（※）でレーザーラインが止まるように設定しています。（この時、ナビ/リモコン電源スイッチ部LEDが高速で点滅します。）

※ラインのズレ幅は、約45°となります。

■受光器についても「ピッピッピッピ」と3回音を鳴らし、本体より若干早くタイムアウトとなります。

